学校番号	309

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	論理国語（大修館書店）						
副教材等	新国語総合ガイド（啓隆社） 大学入試　国語頻出問題　1200 四訂版（いいずな書店） 意味から習得　音訓別　重要頻出漢字リアルマスター3300（尚文出版） 現代文　速読トレーニング３　評論・実用文・小説（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

二年次に引き続き意欲的な授業態度を求めます。ペアワークやグループワーク、記述課題には積極的に取り組み、本文や課題と真摯に向き合う時間にしてください。教材準備は授業開始までに行っておくこと。

ノートやプリント類、ワークや記述課題の提出は期日を守って提出してください。その際、内容に不備がないかも確認すること。

以上の内容と、学期ごとに行われる定期考査や、小テストの結果を併せて総合的に判断し、評価を行います。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	・対比の意図や具体例とまとめの関係を的確にとらえる。 ・「贈与」という行為の意義を読み取り、人間社会について考えを深める。 ［教材］ 「人はなぜ贈与するのか」 松村　圭一郎	a：文章の構成や展開の仕方について理解を深め、主張とその前提や反証など情報と情報との関係について把握している。 b:[読]内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:対比の意図や具体例とまとめの関係を的確にとらえ[贈与」という行為の意義と人間社会について考えを深めようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	・相手に応じた適切な表現を選んで書く。 ［教材］ 「相手を意識して書く」	a：教材文の主旨を変えないように、相手に即した語彙・表現に書き換えている。 b:[書]想定される相手の予備知識に応じて情報を整理し、文章構成を工夫して、主旨を的確に伝えようとしている。 c:成果物を読み合い、学びの成果を言葉で表現しようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	・具体例と筆者の主張との関係を的確にとらえる。 ・スポーツとメディアの関係についての考えを深める。 ［教材］ 「消費されるスポーツ」 多木　浩二	a：語句の量を増し、使用されている文章の中で語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:学習課題に沿って、具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	・仮説を立て、主張を支えるための根拠を探して検証する。 ・主張と根拠の関係を吟味し、必要な情報を集める。 ［教材］ 「仮説を立てて検証する」	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、推論しようとしている。 b:[書]情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c:主張と根拠の関係を吟味しつつ、積極的に仮説の検証をしようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	・問題提起と答えとをつなぐ論理の展開を的確に読み取る。 ・現実世界を認識する上での言語の役割を理解する。 ［教材］ 「猫は後悔するか」 野矢　茂樹	a：文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b:[読]人間、社会、自然などについて多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
二学期	・具体的と抽象との関係をとらえる。 ・筆者の身体観を的確に読み取り、身体や自己意識に対する認識を深める。	a：語句の定義や文章の構成をとらえ、論の形式について理解を深めている。 b:[読]筆者の思考をふまえて、既有の知識や経験を基に自分の考えを深められている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート

	［教材］ 「日常に走る亀裂」 鷲田 清一	c:自身の従来の物事のとらえ方や考え方を改めて見つめ直すことに興味・関心をもとうとしている。			リフレクションシート
	・対比的な概念や具体例の意図をとらえ、筆者の主張をつかむ。 ・「自由」という視点から日本の近代について考えを深める。 ［教材］ 「『である』ことと『する』こと」 丸山 真男	a:段落の構造や論の形式に注目し、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:[読]関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、民主主義のあり方についての考えを深めている。 c:学習課題に沿って、対比的な概念や具体例の意図を押さえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	・概念の定義を押さえ、筆者の問題意識をとらえる。 ・現代社会が直面するさまざまな課題を意識し、問いを深める。 ［教材］ 「リスク社会としての現代」 大澤 真幸	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:概念の定義を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	・適切な問いを立て、必要な情報を収集する。 ・調べたことを整理し、レポートの形式に沿って書く。 ［教材］ 「問いを立ててレポートを書く」	a:文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。[(1)ウ] b:[書]伝えたいことが的確に伝わるように、表現や段落の構造などを工夫している。 c:進んで情報を収集・整理し題材を設定するとともに、表現や段落の構造を工夫しながら表現しようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
三学期	・筆者の思索の流れや論の展開のしかたをとらえる。 ・「美」「歴史」「解釈」などについて、自分の考えを深める。 ［教材］ 「無常ということ」 小林 秀雄	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を、多様な論点や異なる価値観と結びつけて新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学習課題に沿って、筆者の思索の流れに注目しつつ、積極的に自分の考えを深めようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	・これまでの学習で身につけたことを用いて、自分の意見を書く。 ［教材］ 「自由に考えを書く」	a:自由に意見を述べるときに求められる切り口(独自性)の重要性について理解を深めている。 b:[書]書いた文章をまわりの生徒と読み合い、また自身の取り組みを振り返る活動をとおして、成果と課題を把握できている。 c:学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努めようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　　(　　) 時間

・書くこと　　…　（　　３０　　）時間
・読むこと　　…　（　　４０　　）時間